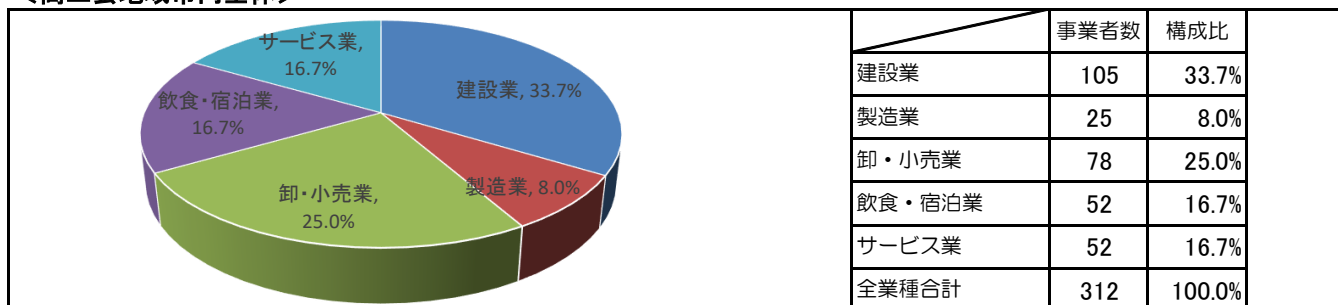


十日町市商工会地域 企業景況調査 第3四半期報告書 (R1.10.1~R1.12.31) 松代町地区

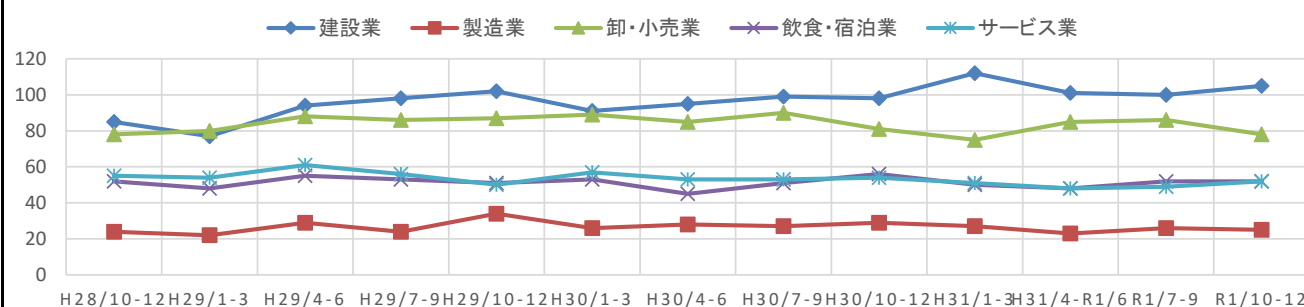
小規模事業者以外含む全事業所

◇ 調査対象事業所構成割合

<商工会地域市内全体>

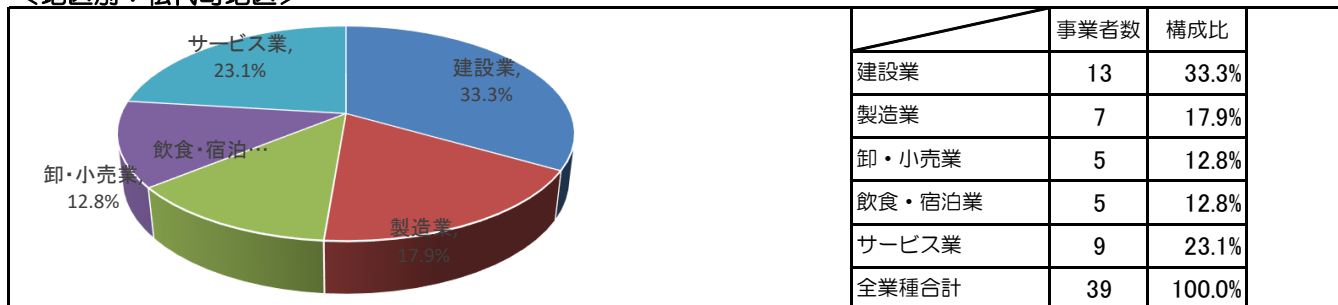


業種別調査事業所数の推移(市内全体)

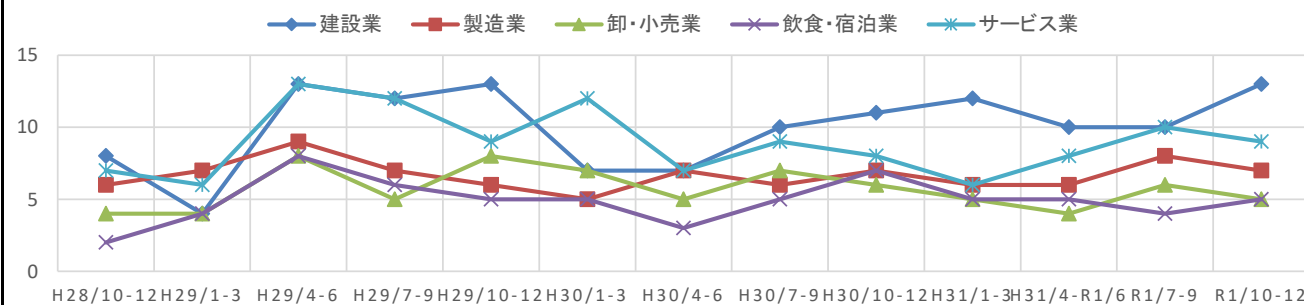


<コメント> 今回調査の回答事業所数は、前回調査よりも1事業所減っているが、十日町市内商工会地域全体(約1,000社)の約3割の事業所から今回も回答を得ることができた。推移グラフからわかるとおり業種別の大きな変動はなく、前回と同じ構成割合といえる。

<地区別：松代町地区>



業種別調査事業所数の推移(地区)



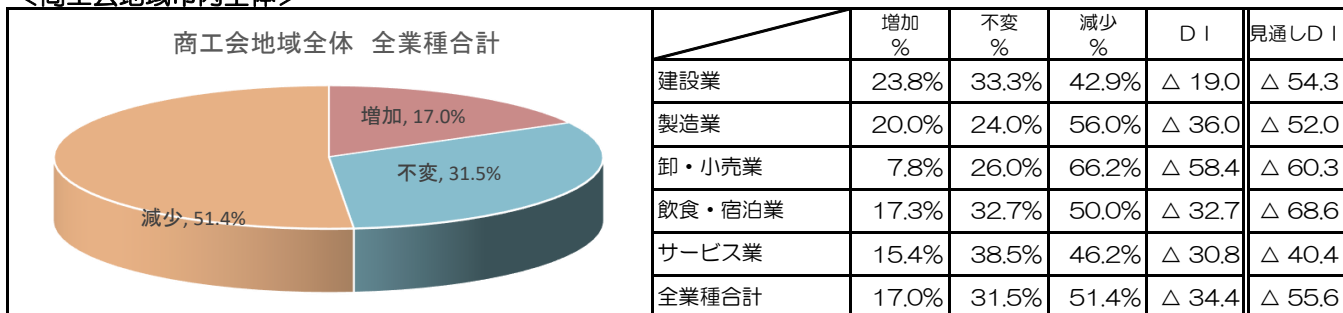
<コメント> 今回調査の回答事業所数は、前回調査よりも1事業所増えて、松代地域全体(約110社)の約3割、調査事業の約5割の事業所から今回も回答を得ることができた。推移グラフからわかるとおり飲食店等は夏に上向いたが冬に向かって下降傾向であり、建設業は年末に向かって上向き傾向であったが、ほかの業種別の大きな変動はなく、前回とほぼ同じ構成割合であったといえる。

DI値（景況判断指数）＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）

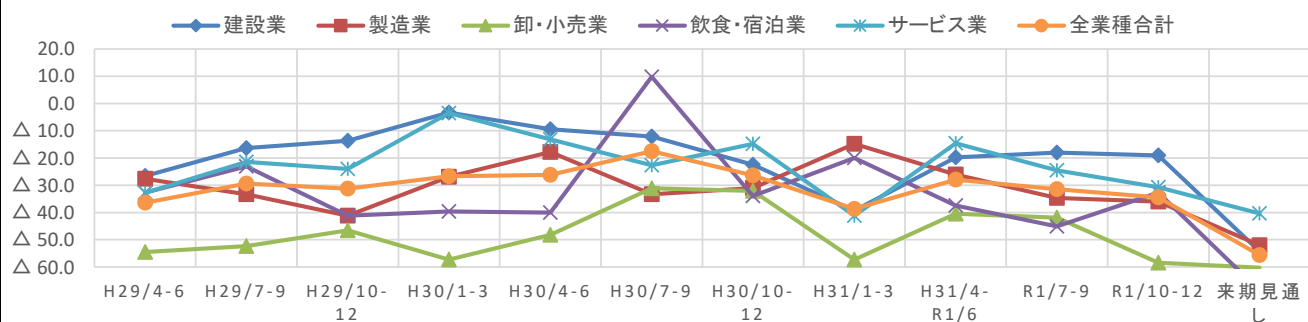
1. 売上について

- ・10月～12月の売上は前年の同期に比べてどうですか？

<商工会地域市内全体>

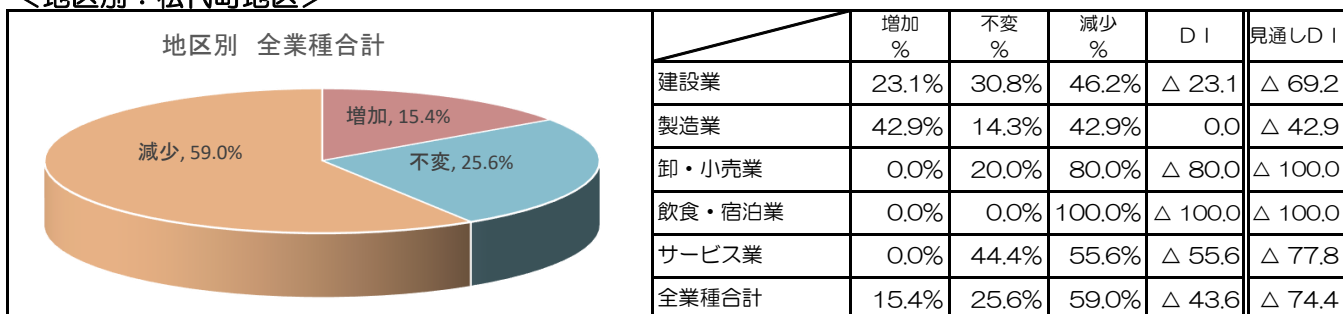


業種別売上の推移（市内全体）

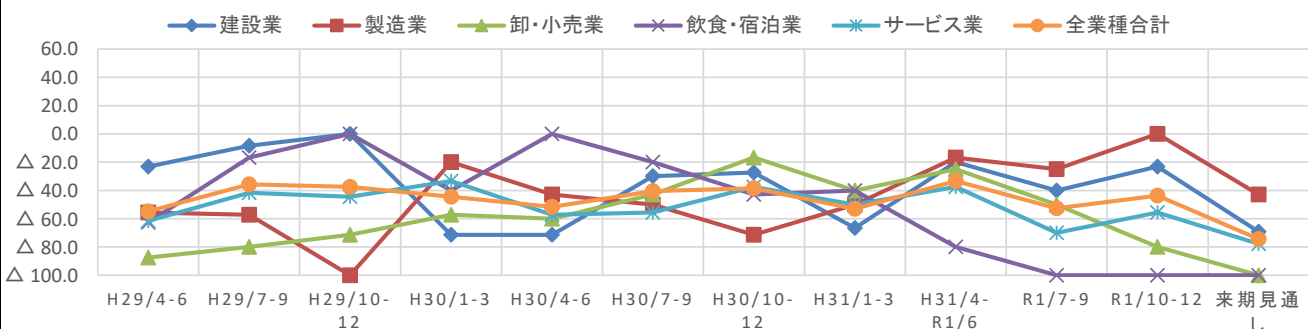


<コメント> 今期の市内全体の売上状況は、全業種DI値で△34.4ポイントで、前回調査時よりも3.0ポイント減少であった。前回調査時の来期見通しにて改善予測されていたが、実際は飲食宿泊業以外の業種の減少が著しく、全体ポイントを下げている。来期見通しは、すべての業種で大幅な減少予測があり、実際の数値に重視したいところである。

<地区別：松代町地区>



業種別売上の推移（地区別）

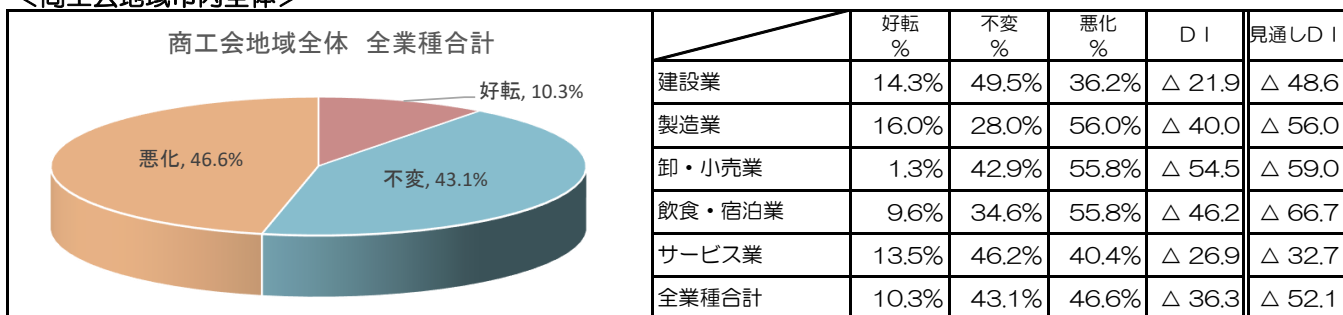


<コメント> 今期の市内全体の売上状況は、全業種DI値で△43.6ポイントで、前回調査時よりも9.0ポイント改善した。前回調査時の来期見通しにて横ばい傾向を予測されていたが、実際は飲食宿泊業以外の業種の微増の状況で、全体ポイントを上げている。しかし、来期見通しは、すべての業種で大幅な減少予測であり、実際の数値に重視したいところである。

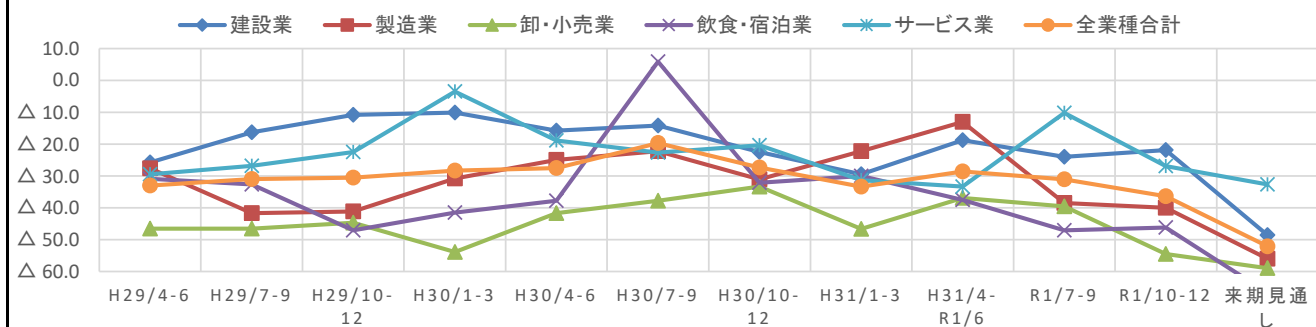
2. 採算について

- ・10月～12月の採算は前年の同期に比べてどうですか？

<商工会地域市内全体>



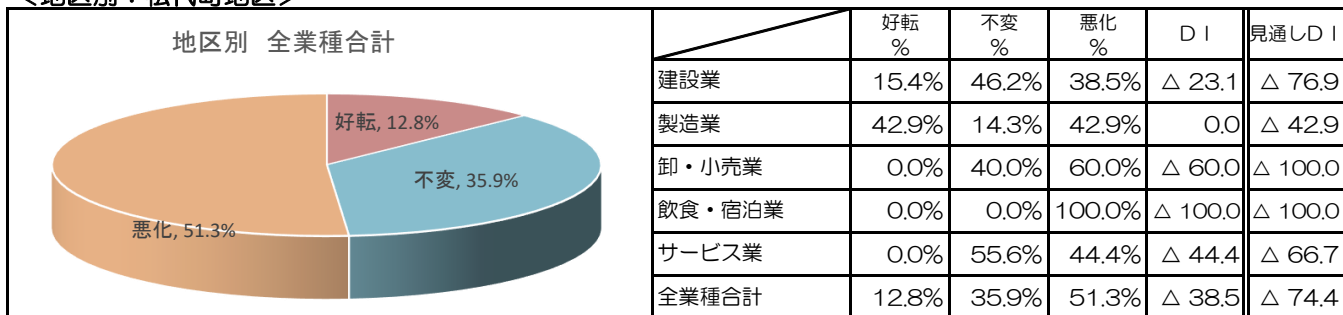
業種別採算の推移(市内全体)



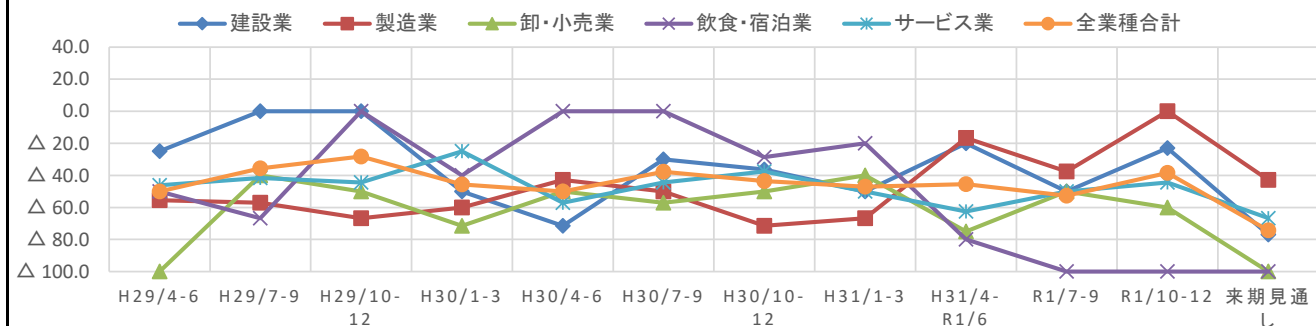
<コメント>

今期における市内全体の採算状況は、全業種DI値が△36.3ポイントであり、前回調査時よりも5.2ポイントの悪化となっている。業種別では卸・小売業とサービス業の減少が大きく出ている。来期見通しにおいては、すべての業種で大幅な減少予測があり、調査事業を始めてからもっとも悪い数値予測がなされている。

<地区別：松代町地区>



業種別採算の推移(地区別)



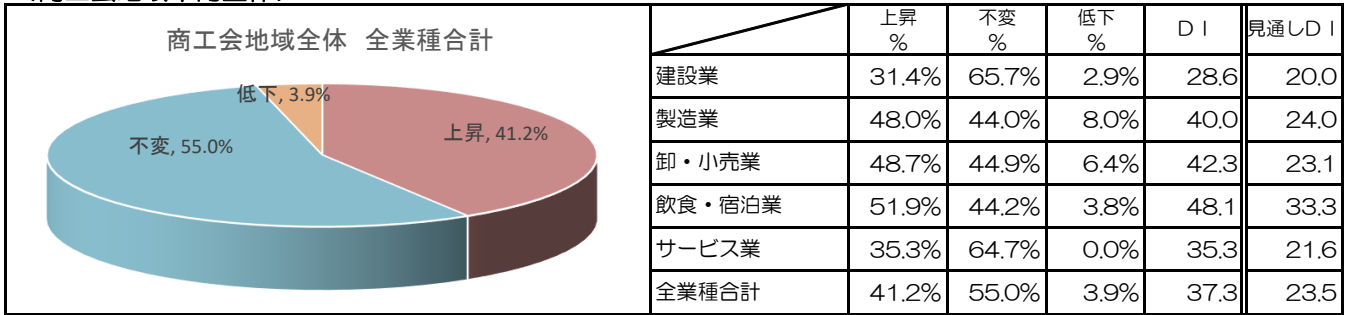
<コメント>

今期における市内全体の採算状況は、全業種DI値が△38.5ポイントであり、前回調査時よりも14.1ポイントの改善となっている。業種別では卸・小売業とサービス業の減少が大きく出ている。来期見通しにおいては、すべての業種で大幅な減少予測があり、表示困難な悪い数値予測がなされている。

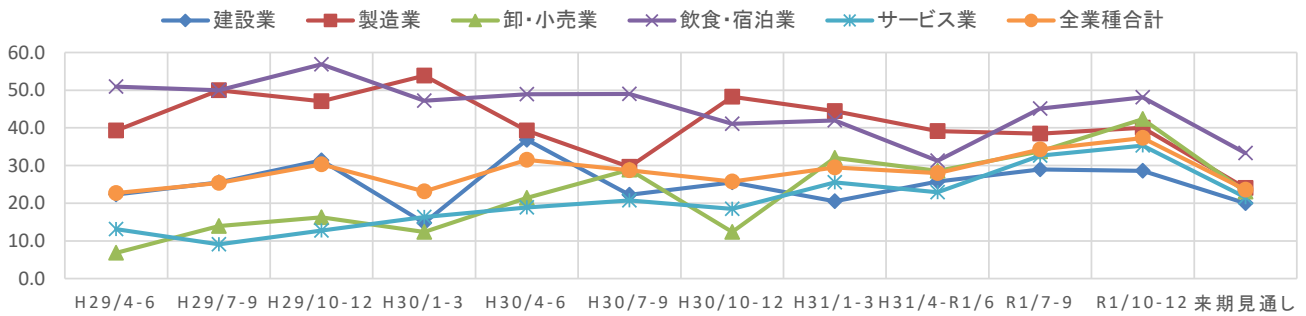
3. 仕入単価について

- ・10月～12月の仕入単価は前年の同期に比べてどうですか？

<商工会地域市内全体>

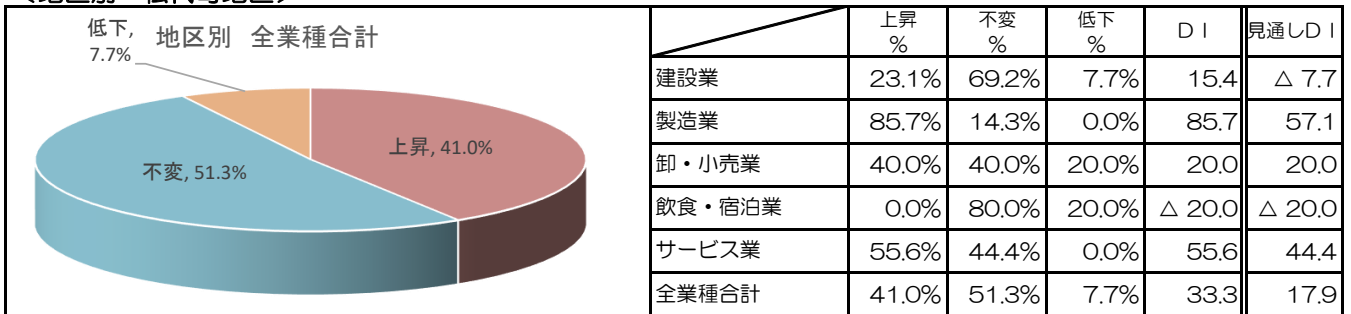


業種別仕入単価の推移(市内全体)

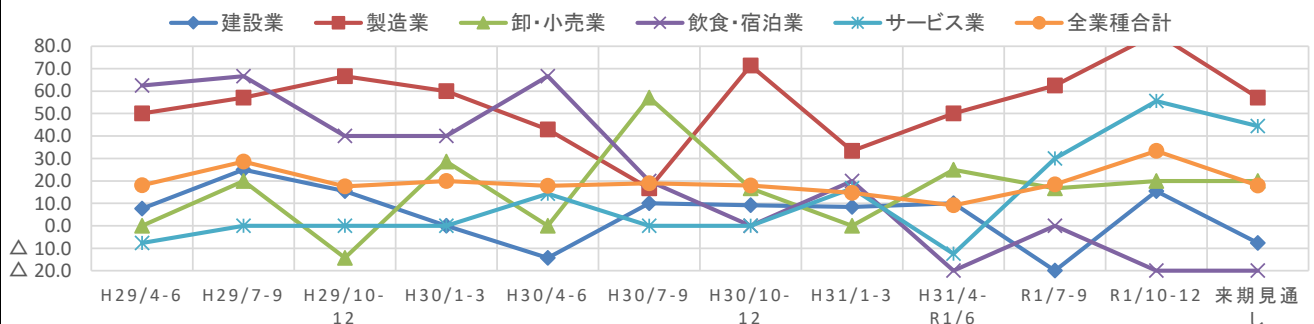


<コメント> 今期の市内全体の仕入単価状況は、全業種DI値で37.3ポイントとなっており、前回調査時よりも3.0ポイント上昇している。業種別では卸・小売業と飲食・宿泊業で上昇率が大きくなっている。ただし、来期見通しにおいては全業種が減少予測しており、上昇を続けていた仕入単価上昇も一段落つくように思われるが、実際の数値に期待したいところである。

<地区別：松代町地区>



業種別仕入単価の推移(地区別)

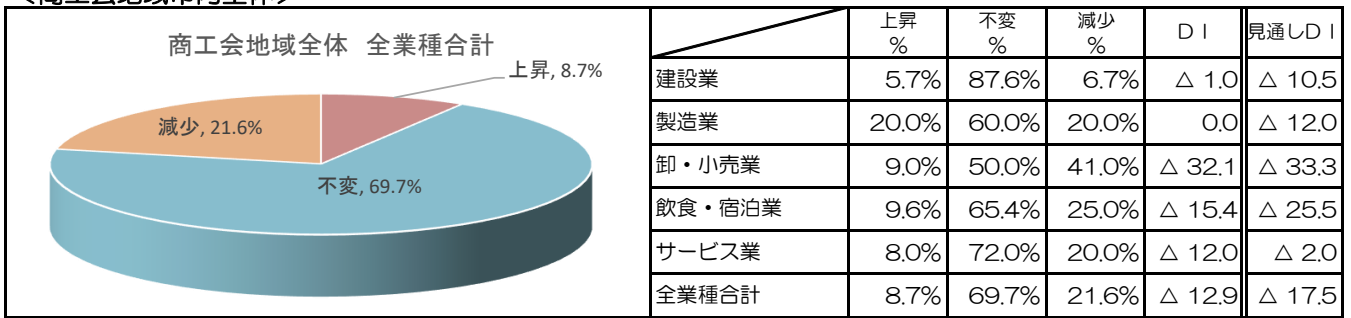


<コメント> 今期の市内全体の仕入単価状況は、全業種DI値で33.3ポイントとなっており、前回調査時よりも14.9ポイント上昇している。業種別では製造業・サービス業及び建設業が上昇率が大きくなっている。ただし、来期見通しにおいては全業種が減少予測しており、上昇を続けていた仕入単価上昇も落ち着き高止まりしたものか、下降傾向を予測している。

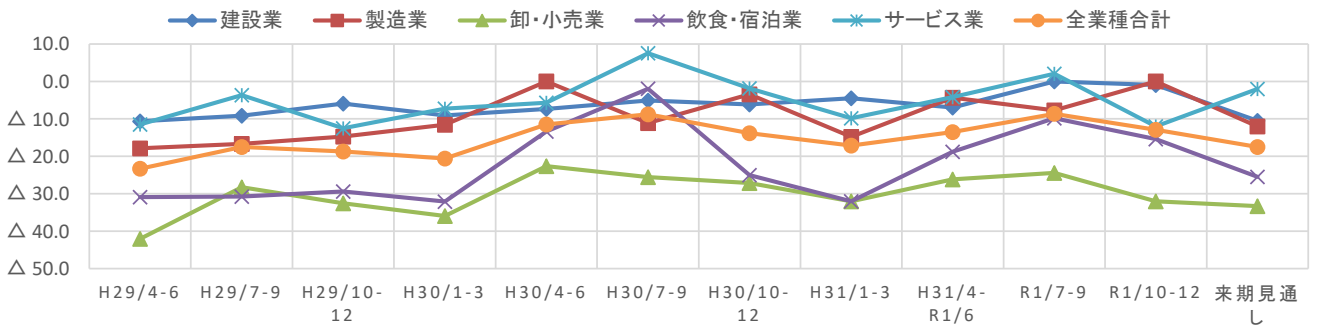
4. 販売（客）単価について

- ・10月～12月の販売（客）単価は前年の同期に比べてどうですか？

<商工会地域市内全体>

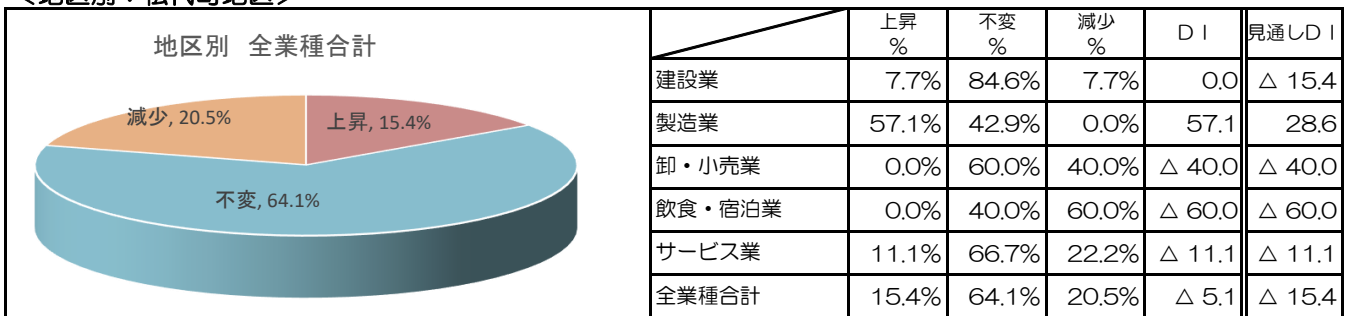


業種別販売（客）単価の推移（市内全体）

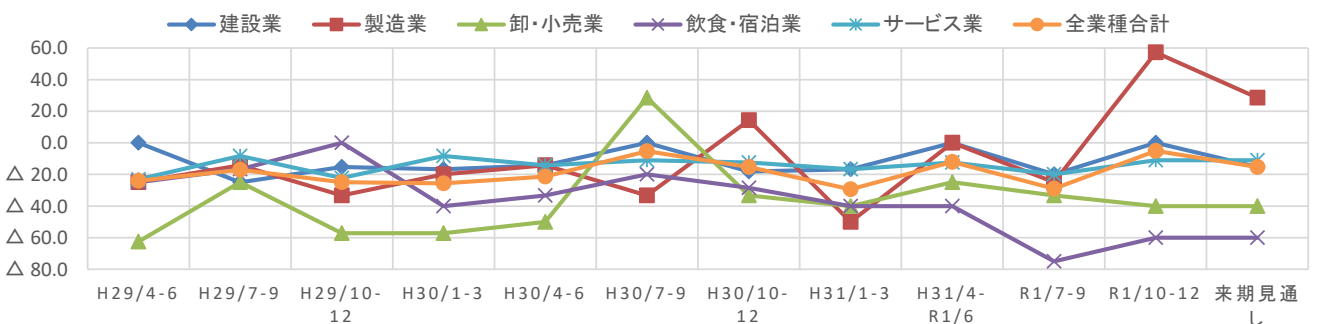


<コメント> 今期の市内全体の販売（客）単価の状況は、全業種DI値で△12.9ポイントであり、前回調査時よりも4.2ポイント減少した。製造業にて上昇が見られたものの、その他の業種は減少値を示しており、特にサービス業は前回調査よりも14.0ポイント減少している。来期見通しでは、サービス業の上昇予測はあるものの、その他の業種で減少予測があり、業種全体では減少予測となっている。

<地区別：松代町地区>



業種別販売（客）単価の推移（地区別）

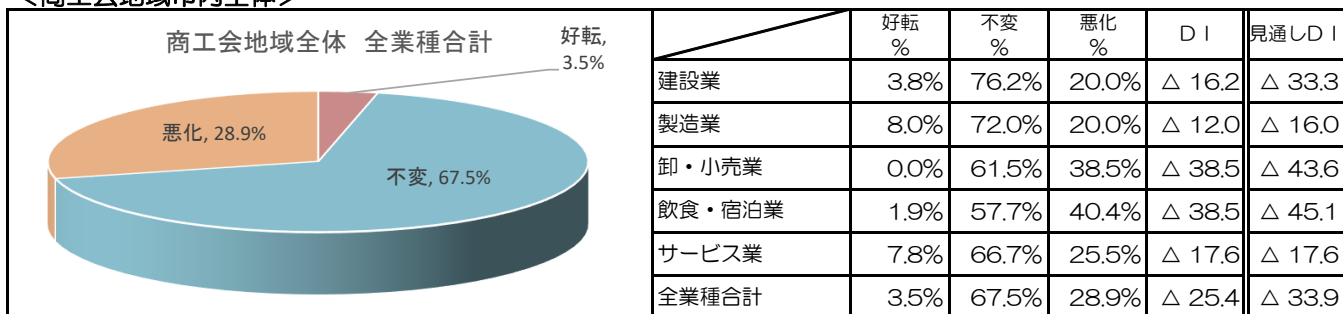


<コメント> 今期の市内全体の販売（客）単価の状況は、全業種DI値で△5.1ポイントであり、前回調査時よりも22.1ポイント改善した。製造業にて上昇が見られたものの、その他の業種は微増値を示している。来期見通しでは、製造業では高止まり傾向を予測しているものの、その他の業種で横這い予測があり、業種全体では減少予測となっている。

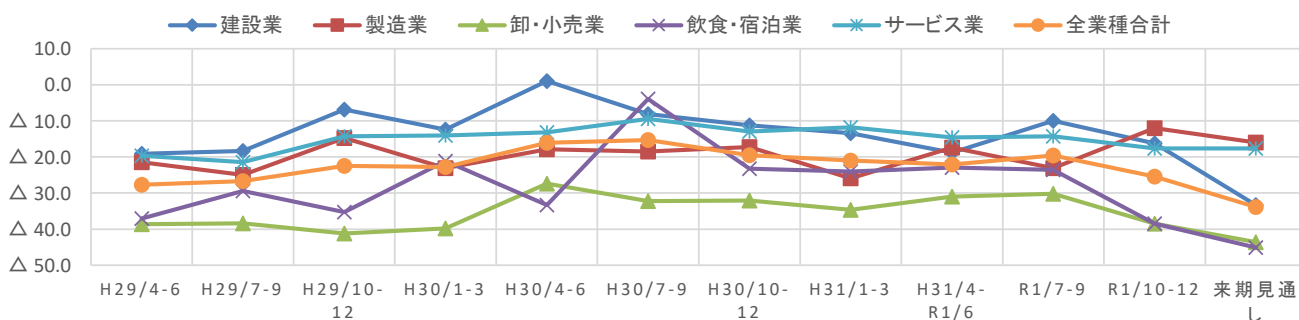
5. 資金繰りについて

- ・10月～12月の資金繰りは前年の同期に比べてどうですか？

<商工会地域市内全体>

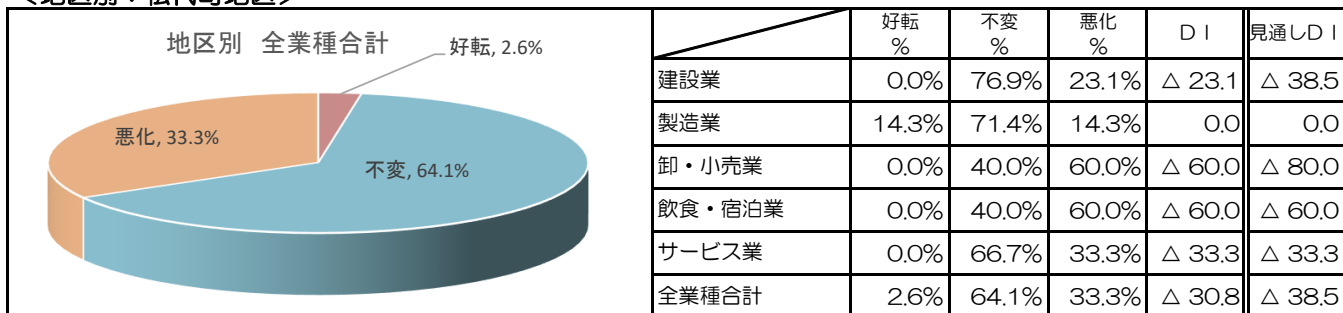


業種別資金繰りの推移(市内全体)

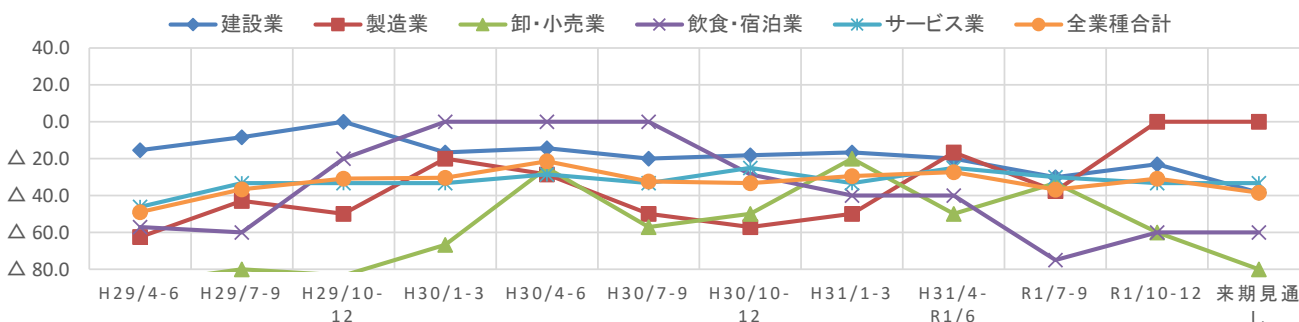


<コメント> 今期の市内全体の資金繰り状況は、全業種DI値で△25.4ポイントとであり、前回調査時よりも5.8ポイント悪化している。なお、この数値は平成29年度の第2四半期と同等の数値となっており、順調であった資金繰りも大きく悪化している。かつ、来期見通しにおいても更に悪化するものと予測されており、融資相談が増えることが推測される。

<地区別：松代町地区>



業種別資金繰りの推移(地区別)

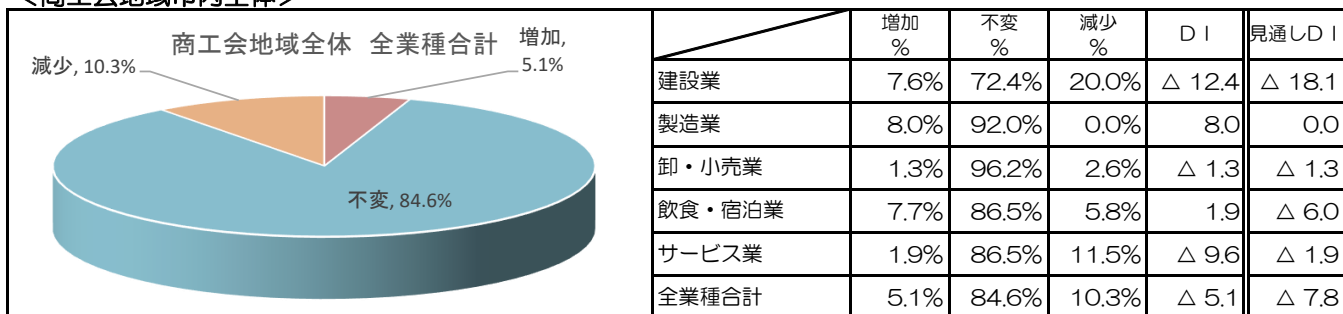


<コメント> 今期の市内全体の資金繰り状況は、全業種DI値で△30.8ポイントとであり、前回調査時よりも6.0ポイント改善している。なお、この数値は平成29年度の第2四半期と同等の数値となっており、順調であった資金繰りも横這い傾向となっている。かつ、来期見通しにおいては更に悪化するものと予測されている。

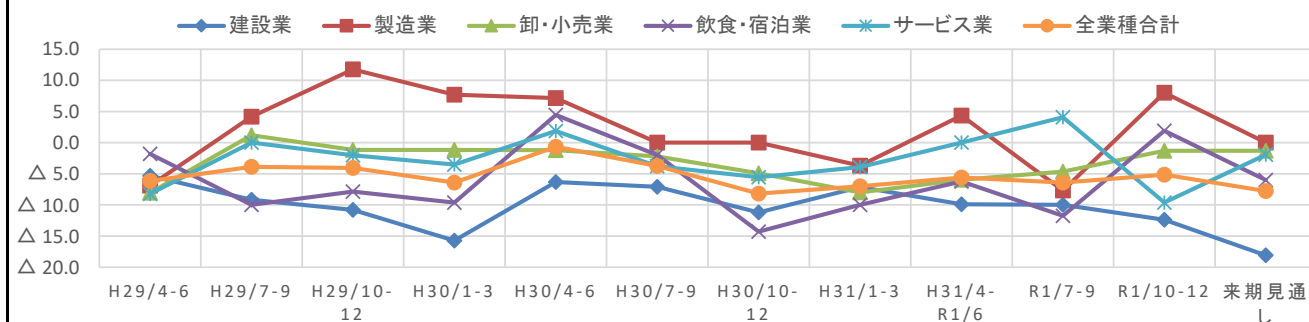
6. 従業員数について

- ・10月～12月の従業員数は前年の同期に比べてどうですか？

<商工会地域市内全体>

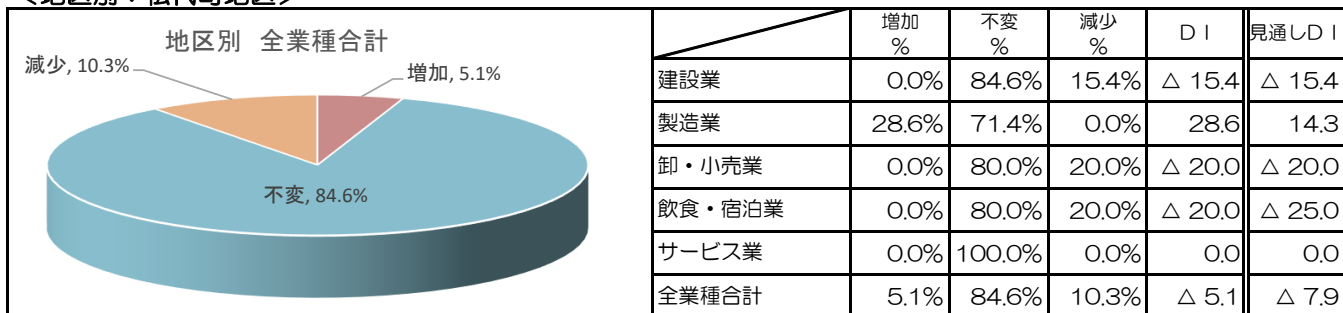


業種別従業員数の推移(市内全体)

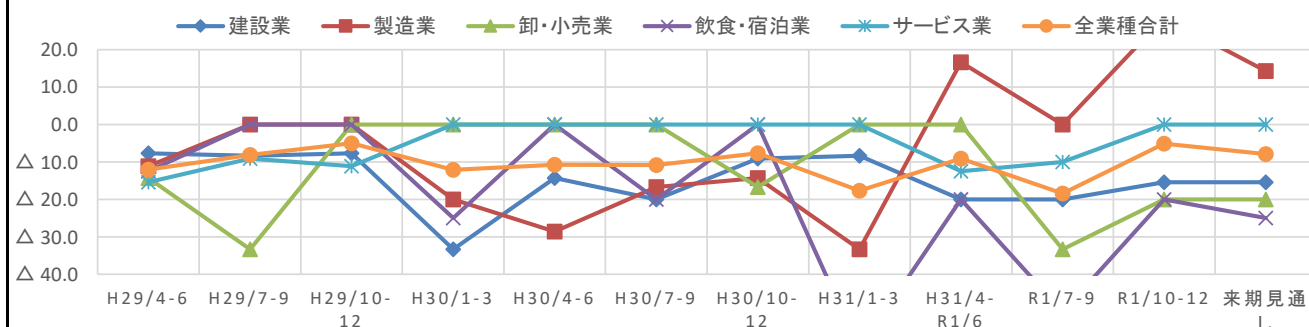


<コメント> 今期の市内全体の従業員数の状況は、全業種DI値で△5.1ポイントとなっており、前回調査時よりも1.3ポイント増加している。業種別にみると製造業、卸・小売業、飲食・宿泊業にて増加しているものの、建設業、サービス業で減少している。来期見通しではサービス業で増加を示しているが、その他の業種では減少が多く、全業種で今期よりも減少するものと予測されている。

<地区別：松代町地区>



業種別従業員数の推移(地区別)

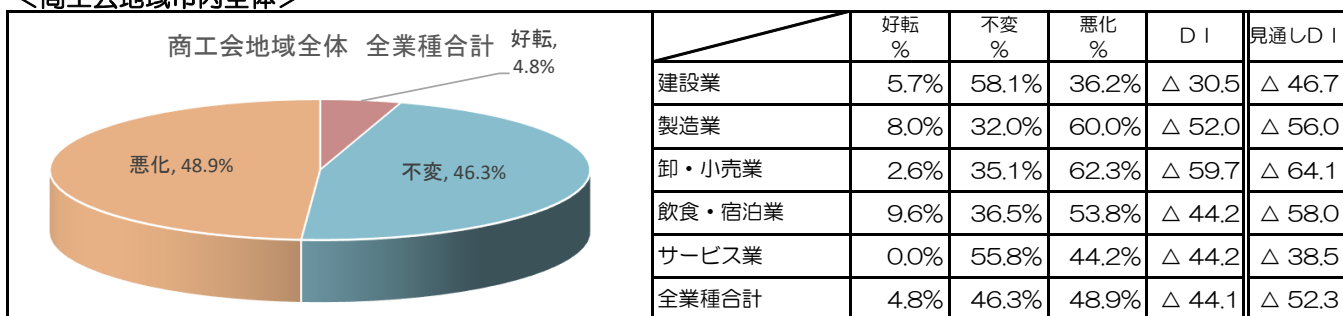


<コメント> 今期の市内全体の従業員数の状況は、全業種DI値で△5.1ポイントとなっており、前回調査時よりも13.3ポイント増加している。業種別にみると製造業、卸・小売業、飲食・宿泊業にて増加しているものの、建設業、サービス業で横這い傾向をしましている。来期見通しでは製造業で大幅に下降を示しているが、その他の業種では横這い傾向が多く、全業種で今期よりも微減するものと予測されている。

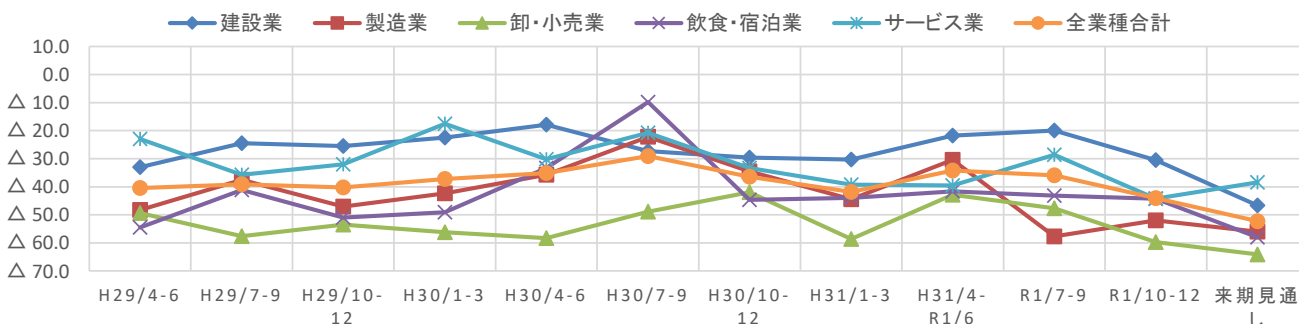
7. 景況判断について

- ・10月～12月の景況は前年の同期に比べてどうですか？

<商工会地域市内全体>

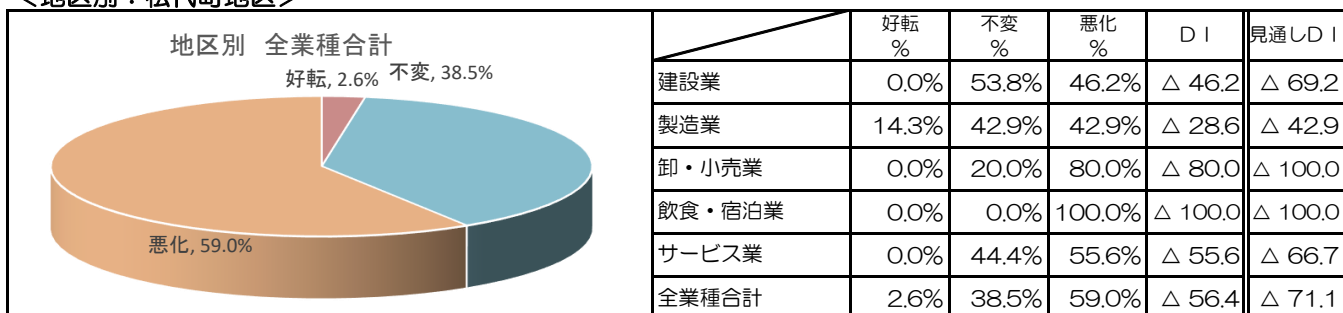


業種別景況判断の推移(市内全体)

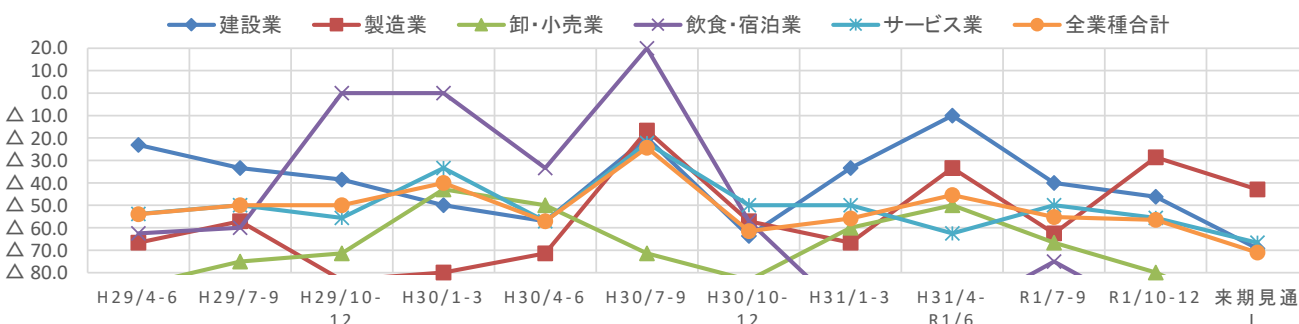


<コメント> 今期の市内全体の景況判断は、全業種DI値で△44.1ポイントとなっており、前回調査時よりも8.2ポイント悪化となっている。製造業で好転が見られたものの、その他の業種は悪化を示している。来期見通しでは、サービス業で好転予測されているが、その他の業種では悪化予測されており、業種全体で今期よりも悪化するものと予測されている。

<地区別：松代町地区>

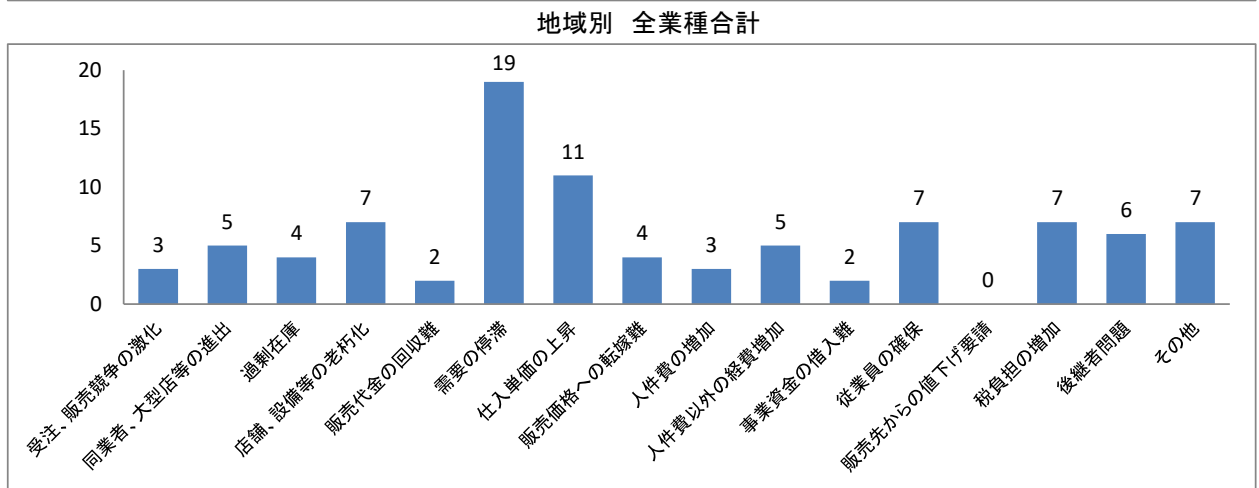
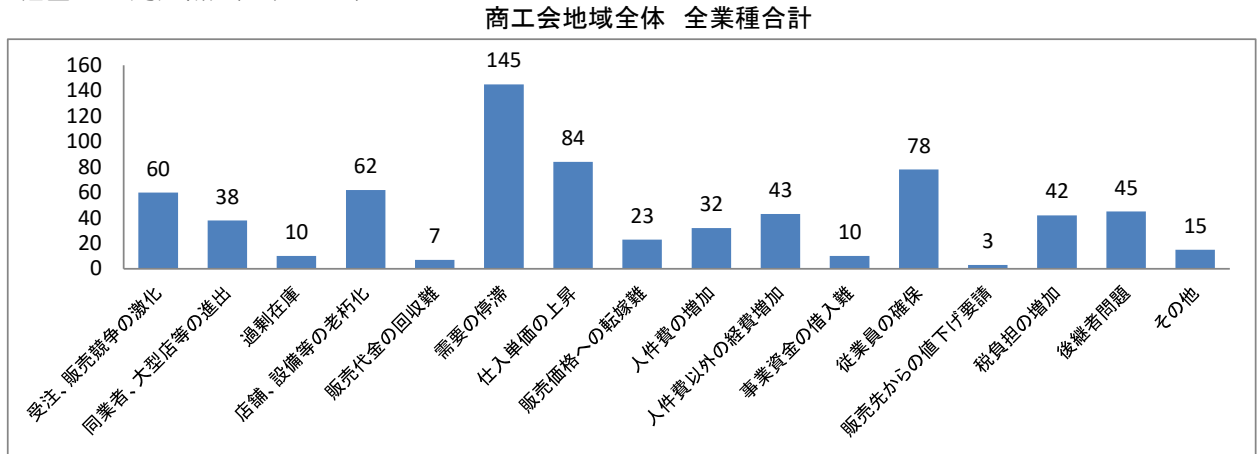


業種別景況判断の推移(地区別)



<コメント> 今期の市内全体の景況判断は、全業種DI値で△56.4ポイントとなっており、前回調査時よりも1.1ポイント悪化となっている。製造業で好転が見られたものの、その他の業種は悪化を示している。来期見通しでは、全業種で悪化予測されており、業種全体で今期よりも更に悪化するものと予測されている。

8. 経営上の問題点（上位3つ）



＜コメント＞ 今期調査での経営上の問題点は、前回調査時と1位から4位まで同じで、1位「需要の停滞」2位「仕入単価の上昇」3位「従業員の確保」「店舗、設備等の老朽化」「税負担の増加」であった。
 松代地区の経営上の問題点は、1位・2位は前回調査時及び全体とも同じであった。1位「需要の停滞」2位「仕入単価の上昇」であり、3位以降はほぼ同数が7点もあり問題点は広がってきているようである。

9. 地区の景況概要

・10月～12月時点での全体概況は

【建設業】 今回の調査で松代地域内において建設業の全体概況としては、「売上DI△23.1」及び「採算DI△23.1」とも下降傾向であり、今後の見通しも好転までいかないが「売上DI△69.2」は下向き予想である。経営上の問題でも、1位が「従業員の確保」2位が「需要の停滞」「後継者問題」3位が「同業者、大型店等の進出」の結果となった。この業種においては仕事の割合より人が少ないことが前回調査に引き継ぎ課題となっていくと予想されます。

【製造業】 今回の調査で松代地域内において製造業の全体概況としては、「売上DI△0.0」及び「採算DI△0.0」とも下降傾向であり、今後の見通しも更に下降を予測しており「景況感DI△62.5」と更に不調を予測している。経営上の問題でも、1位が「仕入単価の上昇」2位が「税負担の増加」の結果となった。この業種においては仕入単価が収益を左右することが推測され、今後は更に心配されます。

【卸・小売業】 今回の調査で松代地域内において卸・小売業の全体概況としては、「売上DI△80.0」は上昇傾向であるが「採算DI△60.0」は下降傾向で「仕入単価DI20.0」の上昇が原因のようである。今後の見通しも「売上DI△100.0」は下降傾向で「採算DI△100.0」は上昇傾向で「仕入単価DI20.0」で現況を更に下降傾向が加速することを予想される状況です。経営上の問題でも、1位が「需要の停滞」が単独トップの結果となった。この業種においては市場が縮小していることが推測され、今後は更に心配されます。

【飲食・宿泊業】 今回の調査で松代地域内において飲食・宿泊業の全体概況としては、「売上DI△100.0」「採算DI△100.0」「仕入単価DI20.0」及び「資金繰りDI△60.0」はほとんどの項目で下降傾向であり、更に今後の見通しにおいても「売上DI△100.0」「採算DI△100.0」「仕入単価DI20.0」及び「資金繰りDI△75.0」と現在と同様に予測しております。経営上の問題でも、1位が「需要の停滞」2位に「店舗・設備の老朽化」3位に「過剰在庫」「仕入単価の上昇」「人件費以外の経費増加」の3項目が同列の結果となった。この業種においても市場が縮小していることが推測され、今後の注視していかなければいけない。

【サービス業】 今回の調査で松代地域内においてサービス業の全体概況としては「売上DI△55.6」、「採算DI△44.4」及び「景況感DI△55.6」激減傾向で、「仕入単価DI55.6」はやや上向き傾向で示しました。また、今後の見通しにおいても「売上DI△60.0」と「採算DI△50.0」及び「景況感DI△50.0」と底を打つ傾向を予測している状況です。経営上の問題は、1位が「需要の停滞」2位が「仕入単価の上昇」3位が「店舗・設備の老朽化」「販売代金の増加」「税負担の増加」である結果となった。この業種においても景況感の低迷で市場が縮小していくことが心配されます。